

平成27年6月4日発行

人 石屋の多趣味人生 その96

懐かしいパスポート



GWの間に家の大掃除をしました。整理途中、見つけた長年開けていなかった小箱の中から、上の子供達の小さな頃のパスポートを見つけて思わず声を上げて笑ってしまいました。この頃は自分もまだ若くてフットワークも軽く、よく旅行に出かけたものです。ベビー服で写っている娘はまだ3ヶ月になる前で、旅券センターでの証明写真の撮影は、私の膝にのせ、完全には据わっていない首元を左手で支え、背景と同化させる為のブルーの布を私の上半身にすっぽり被せるといったシブシブな方法で写されたのを覚えています。今は、気力・体力・時間・経済力……全てにおいて無理です。(笑)我が家の小さいチームの2人はまだパスポートを

持つておらず、「飛行機に乗ってお空を飛んでみたいなあ。」と言いますが、家族のスケジュールもなかなか合わず、近場の国内で、飛行機を利用しての旅行が当面の目標です。それも、そのうち……ですが。

岩松 美紀



GW前に高野山に行きました。公共機関は乗換えが多く、自家用車は駐車場が少ないので日帰りバスツアーに参加。「金剛峯寺・金堂ご本尊御開帳と奥の院参拝」というもので、金剛峯寺伽藍金堂薬師如来が80年ぶりのご開帳でした。結構な山奥なのに大勢の方の御参拝でした。彼此43年位前に小学校の林間学習で高野山を訪れましたが、どんなのだったか全然覚えていません。

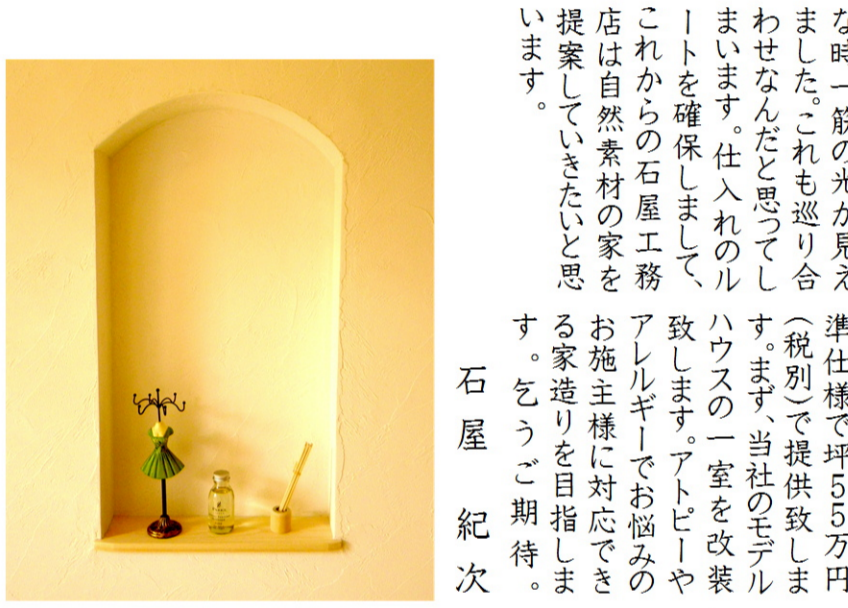
まあ初めて行ったようなものです。奥の院に続く道には宗旨関係なくどんな方も坪250万円でお墓を建てられるそうです。よくよく見るといつもお世話になつている業者様のお墓(白蟻の供養にこのこと)を発見。またロケットの塔があったり、労働者の像があったりと企業の労働者に対する思い等も感じます。比叡山を焼き討ちにした織田信長公のお墓も目立たぬように建てておりました。高野山は来るもの拒まずの聖地でもあるのでしよう。静かになつたころにもう一度訪れたいと思います。

石坂 千孝



自然素材の家「やすら樹の家」

経営者の立場として、会社の今後にはいつも不安がいつばいず。今は何か行っても将来はどうなるのか？ 漠然とした不安がいつも有ります。常に前進し続ける事が必要です。ね。



原点とは、自然素材ではないか？ 体に優しいものではないかと自問自答になります。自然素材の家を造る。確かにいいのですが建築コストが上がりすぎた。一番のネックになつてきます。いいのは解るのだがそんな高額な家は手に入れない。出来ぬ。提案できない。いつもこの壁に突き当たります。そんな時一筋の光が見えました。これも巡り合わせなんだと思つてしまいます。仕入れのルートを確認しまして、これからの石屋工務店は自然素材の家を提案していきたいと思っています。

石屋 紀次

高野山

正座をしていても足がしびれました。20分ほど正座をしてたのですが10分頃からとても足が痛くなり、最後の方では痛みもなくなりました。正座ができてきません。かかとをたてていたのですが、それでも痛かったです。偉い人がいろいろ話をしているのですが、全く耳に入つてきませんでした。正座が終わった後、しばらく歩かせませんでした。運転も出来ませんでした。辛かったです。



高野 圭亮



ハワイ

GWに一人でハワイに1週間行きました。現地には友達や知り合いもいませんし、社員旅行で連れて行つて頂いたこともありません。2年ぶり。コオリナにあるアウラニズ朝市。公園でロコデイズ、ハレイワ、ドイルプランテーション、カハラにあるモルヤアお決まりの場所には今も帰国日の早朝4時に起りも行けました。『この木何の木になき、ダイヤモンドヘッドにる木』モアナアに登りました。頂上からガーデンで、パワー注目の360度の絶景、入。金曜日はヒルトン日の出前から朝日も花火。楽しみにして見られて感動。1人なのに、毎日寝る時間海外は、自分のペースでもないぐらゐ動いて自由になれるので充実していたので睡眠に襲われていて楽しいです。年れ昼寝。目覚ましを止1.ベースの海外ですが、め二度寝。打上げに間またすぐどこかへ飛に合はず逃してしまいび立ちたいぐらゐです。

中島 あゆ美

